

科目区分	専門教育科目	科目名	子どもと造形表現（基礎）		科目コード	22Y106	担当者	山中 慶子			
対象学生	幼児教育学科 1年生	学期区分	前期		単位数	1	担当形態	単独			
		授業形態	演習								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	必修				
領域及び保育内容の指導法に関する科目		領域に関する専門的事項（表現）				免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
幼児の造形表現の理解と保育内容の研究						1. 「 匠心 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	表現することの楽しさを実感しながら様々な造形活動を行うことができる										
2.	材料・用具・技法の扱い方を理解し、適切に用いることができる										
3.	幼児造形の基礎を学び、豊かな表現につなげていくことができる										
4.	幼稚園教育要領に示された方法及び内容を実践的に理解する					○	○	○	○		
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
幼稚園教育要領の領域「表現」のねらい及び内容、幼児の造形表現活動の意味について講義を行う。演習形式により、造形に関する基礎知識の習得、幼児造形における技法遊びについて理解を深める。作品は掲示し、学びの記録としてスケッチブックに整理させる。						提出物（90%） 受講態度（10%）					
課題等への対応						授業外学修時間					
製作時間中教員が巡回指導し学生の質問・相談に応じる。提出物は適宜内容をチェックし、再度本人に返却する。必要であれば助言を書き込む。						授業前後に1時間程度。特に授業前までに必要な道具・材料を揃え、教科書を熟読しておく。					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	領域「表現」を考える（幼稚園教育要領、保育者の役割）					幼稚園教育要領及び保育所保育指針についての予習					
第2回	表現を育む人になる一色と遊ぶ（色相・明度・彩度）					色彩の基礎知識に関する予習					
第3回	色を楽しむ（色の探検/虹のグラデーション・はじき絵）					色彩の基礎知識、色の三原色に関する予習・復習					
第4回	色を楽しむ（図と地/ステンシル技法）					色彩の基礎知識・技法に関する予習					
第5回	色・形を楽しむ（形の発見1/切り紙・つながる形）					造形技法（折り紙・切り紙）に関する予習・復習					
第6回	色・形を楽しむ（形の発見2/技法を用いた作品作り）					造形技法（折り紙・切り紙）に関する予習・復習					
第7回	触角の再発見（フィンガーペインティング/感触遊び）					感触遊びに関する予習・復習					
第8回	鑑賞と評価					これまでの学習内容に関する予習・復習					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	幼児造形の基礎 乳幼児の造形表現と造形教材 [著者]樋口一成編 [出版社] 萌文書林				受講生へのメッセージ	授業の際には、汚れてもよい服装等を各自心がけるようにしてください。材料用具は、基本個人負担です。指定した準備物は必ず準備し、楽しく製作ができるようにしましょう。					
参考書等	内閣府・文部科学省・厚生労働省『幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領』チャイルド本社 『保育をひらく造形表現』 榎英子、萌文書林										